

# 京都府立医科大学 小児医療センター

～病気とたたかうこどもを守り育む小児医療の拠点～



小児医療センターは、腫瘍、血液、アレルギー、循環器、腎臓、神経、内分泌・代謝、乳児発達の小児科の高度専門領域に総合診療部を加えた内科系診療と、消化器疾患を中心とした小児外科、先天性心疾患を中心とした小児心臓血管外科の外科系診療部が濃密な連携のもと診療を行います。



平成23年10月

# 1 基本方向

## (1) 小児医療の集約化と高度先進医療の提供

- 入院部門…各診療科に混在する小児の入院機能を統合し集約的治療を行う。
- 外来部門…小児の内科・外科の統合を行い、難治性疾患への総合的な対応を図る。

## (2) 成育過程に応じた治療環境の整備

乳幼児と思春期の小児等成育過程に応じた入院環境の整備を行い、小児の入院生活からくる孤独感や疎外感を排除し、病気とたたかう力を高める。

## (3) 家族支援機能の強化

小児の病気は家族の生活と不可分であり、小児治療を支える家族の支援機能を拡充する。

# 2 場所

外来診療棟 5階（入院部門） 4階（外来部門）

# 3 主な機能

- (1) 病院内で分散していた入院治療機能を一元化し、外来診療棟5階に配置
- (2) 高度で最適な治療を実施できる機能を確保
- (3) 治療効果を高める空間として小児医療に不可欠な周辺環境を整備
- (4) 患者さんを支える家族に配慮した施設など、子どもの一人一人の特性にあった治療環境を整備

# 小児医療センター

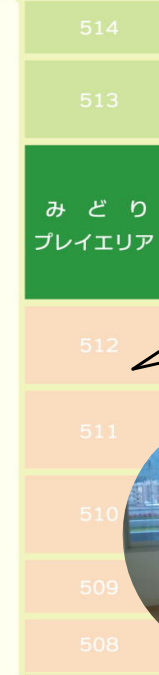
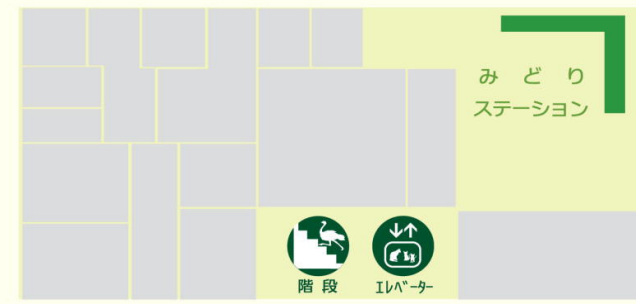
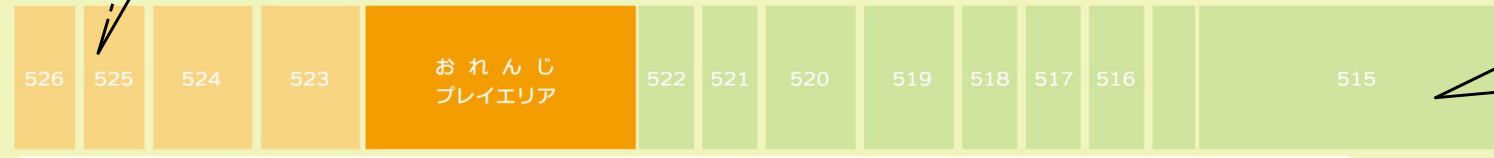
【感染対応病床】  
感染対応病床（外来にも隔離診察室）を整備



【屋上庭園】  
病気とたたかう小児患者を癒す緑化空間



【無菌治療室】  
骨髄移植や再生医療など最先端の治療が受けられるよう無菌治療室を整備



【病室】  
各病室内にトイレを設置するなど室内も整備



【院内学級】  
学童期の長期入院に対応した院内学級（小学部・中学部）



院内学級

ファミリールーム

あおステーション

【ファミリールーム】  
家族や友だち、他の患者さんとのコミュニケーションを図るための、食堂・デイルームなどの場



【HCU】  
重症患者に対応したハイケアユニット（HCU）を整備



【家族控室】  
手術などの様態を見届けるため家族が待機できる部屋


【説明室】  
家族に対し患者の治療経過などの説明がきめ細かく行える部屋



【プレイエリア】  
入院中の子ども達が遊べる場を充実

小児医療センター外来



位 置	入院部門…外来診療棟 5階 外来部門…外来診療棟 4階	
延床面積	4,924㎡ 5階 病 棟 3,051㎡ 屋上庭園 1,318㎡ 4階 外 来 555㎡	
診 療 科	小児科 小児循環器・腎臓科 小児外科 小児心臓血管外科	
病 棟	こども東 42病床 こども西 37病床 HCU 4病床	計83病床

